

目次

I. 研究概要	1
1. 研究目的	3
2. 研究方法	3
3. 研究にあたっての留意事項	4
4. 結果と考察	4
(1) 資料整理、調査と目録作成	5
(2) 薬害被害者団体事務所への訪問調査	5
(3) 薬害被害者・弁護士への進捗報告と意見交換	6
(4) 薬害被害者証言インタビュー映像の分析	6
(5) 薬害被害者証言インタビュー映像の制作	6
(6) 総括的考察	6
5. 結論	8
薬害アーカイブズの共通基本形を考える	
—福岡スモン基金資料の整理作業から— 島津良子	10
インタビュー映像研究班研究報告	
—二つの課題とその実践— 佐藤哲彦	24
倫理審査状況及び利益相反等の管理について（追手門学院大学）	26
倫理審査状況及び利益相反等の管理について（関西学院大学）	27
II. 研究活動記録	29
薬害アーカイブズ研究班 2020年度研究活動の実施記録	31
補遺 ■参加記など	34
西淀川・公害と環境資料館、国立ハンセン病資料館見学（高町晃司）	34
国立ハンセン病資料館見学（小山昇孝）	35
西淀川・公害と環境資料館、国立ハンセン病資料館見学（武田せい子）	37
西淀川・公害と環境資料館、国立ハンセン病資料館見学（友枝理恵子）	41
西淀川・公害と環境資料館 参加記録写真（栗原敦）	43

